

3 施策を構成する事業の状況

No.	事業名	戦略P・主要事業	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		開始年度	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物（誰・何に）	取組（何を）		
1	農業・農村ふれあい交流事業	○	・農業・農村ふれあい交流事業の推進	市民を含む都市住民及びふれあい交流事業を実施する団体	・農作業体験及び農家生活体験	H17	「農」への理解促進と農村地域の活性化のため、農業体験や自然観察などの交流事業を充実させることなどにより交流人口の増加を図る。
2	農林公園整備事業		・農林業観光交流施設の充実	市内外からの来園者	・施設の維持保全、魅力向上に伴う整備	H8	平成24年9月に道の駅として供用開始し、来園者数が対前年比110%の111万人を達成した。施設の管理運営が適切に実施されるよう、モニタリングを行うとともに、指定管理者と連携を強化しながら、来園者に親しまれる公園となるよう魅力を向上し、更なる集客向上を図る。
3	地域交流館整備事業		・農林業観光交流施設の充実	市内外からの来館者	・施設の維持保全等	H20	上河内地域交流館は、イベントの開催や広報活動の強化により、来館者が対前年比101%の25万3千人に増加した。施設の管理運営が適切に実施されるよう、モニタリングを行うとともに、指定管理者と連携を強化しながら交流を促進し、更なる集客向上を図る。
4	食農体験学習事業		・農業・農村ふれあい交流事業の推進	各市立小・中学校の食育体験事業を実施する団体	・農作業体験及び自ら収穫した農作物の食味体験	H12	児童及び生徒が、農業及び食への理解関心を深めるため、地元農業者等と連携し、市内全市立小・中学校で実施する食農体験学習事業を支援し、円滑な事業推進を図る。
5	農林業祭開催事業		・農林業イベントの充実	宇都宮市農林業祭開催委員会	・農林業祭（イベント）の開催	S37	農林業への理解促進と農業者（農村）と消費者（都市住民）の交流促進を図るため、農畜産物のPRや地産地消を推進するイベント内容を充実することで集客性の向上を図る。
6	宇都宮さつき&花フェア開催事業		・農林業イベントの充実	宇都宮さつき&花フェア実行委員会	・宇都宮さつき&花フェア（イベント）の開催	H8	市の花「さつき」のイベントを通して、本市のイメージアップと交流促進を図るため、県外へのPRや、各層で楽しめるイベント内容を充実することで集客性の向上を図る。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <p>◆都市と農村の交流を促進するためには、農作業などの体験メニューの創出や受け入れ体制の構築などグリーンツーリズムの展開に向けた新たな事業内容の検討が必要である。 ◆「ろまんちっく村」や「上河内地域交流館」などの農林業観光交流施設は、集客の維持や向上を図るために、常に魅力的なサービスを提供する必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆都市と農村の交流促進を図るため、本市の豊かな農資源を活用した農業体験や自然体験等の充実や、農林業祭などの交流イベントの展開を図るとともに、ろまんちっく村などの観光交流拠点との連携した、本市ならではのグリーンツーリズムを検討し、魅力的な事業を推進していく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆農業・農村ふれあい交流事業については、農作業等の体験を通して本市の豊かな「農」への理解促進と農村地域の活性化を図るため、農業者や地域と意見交換等を行いながら、都市住民のニーズに対応した体験メニューの創出や受け入れ体制の構築など事業内容の充実を図る。</p>